

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和元年度事業 点検・評価調書

4-IV-8

4-IV-8

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	ピーク時の宿泊施設確保に向けた本土側との連携
節	IVホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	8 宿泊施設連携体制の構築	事業主体	佐渡観光交流機構
事業実施期間	H28～R4	関連団体	新潟市広域観光課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、佐渡市観光振興課、県観光協会
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○ピーク時の宿泊施設不足への対応として、佐渡と新潟本土を繋ぐ地域を中心に県内全域での連携を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○本土側の関係機関と連携を図り、島内の宿泊予約状況を随時確認できる情報共有体制を構築する。</p>		
R元事業計画と実績	<p>【元年度計画】</p> <p>●新潟観光コンベンション協会との情報共有を引き続き構築する。</p> <p>【元年度実績】</p> <p>●観光案内所や観光施設の職員を対象とした現地研修会(真野地区)を実施した。 ●「さど観光ナビ」ホームページを新潟市公式観光情報サイトのリンク集にあげていただき情報共有を図った。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <p>■本土側の案内所や施設との連携について検討する必要がある。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>■取組内容の具体化にまでは至っていないが、引き続き宿泊施設等との連携を図る。 ■令和2年度は相川地区において、観光案内所や観光施設の職員を対象とした現地研修会を実施予定。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) c]</p> <p>◇計画どおり目標を達成できたことからBとした。</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) C]</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。